

化学物質等安全データシート (MSDS)

4. 応急措置

| | |
|-----------|--|
| 眼に入った場合 | : 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流すこと。眼の刺激が続くときには、医師の診察を受けること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 水と石鹼で洗うこと。炎症の兆候がある場合は、医師の診察を受けること。 |
| 吸入した場合 | : 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にする。必要なら医師に相談する。 |
| 飲み込んだ場合 | : 医師の診察を受けること。 |

5. 火災時の措置

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 引火性 | : 引火性はない。 |
| 適切な消火剤 | : 化学消火剤、二酸化炭素 |
| 消火方法 | : 吸入器具以外の特別な方法を必要としない。爆発の危険性は無いと思われる。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------|---|
| 人体に対する注意事項 | : 眼にインクが入らないように気をつける。手についたインクは、水と石鹼でよく洗い流す。 |
| 環境に対する注意事項 | : 有効データなし |
| 除去方法 | : スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄する。インクを下水に流してはならない。作業の際には、換気をする。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----|---|
| 取扱い | : 子供が誤ってインクを飲まないように、子供を近づけないで下さい。インクカートリッジを分解しないで下さい。インクカートリッジを強く振らないで下さい。強く振ったり振り回したりすると、インクが漏れることがあります。 |
| 保管 | : カートリッジは高温または氷点下の場所では保管しないで下さい。カートリッジは直射日光を避けて下さい。カートリッジは酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないで下さい。 |

8. 暴露防止及び個人保護

| | |
|--------|------------|
| 設備対策 | : 必要としません。 |
| 職業暴露管理 | : 有効データなし。 |

化学物質等安全データシート (MSDS)

保護具

| | |
|------------|--|
| 呼吸器の保護具 | : プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンターを利用して作業をする場合には、必要に応じて呼吸用保護具を使用して下さい。 |
| 手の保護具 | : プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンターを利用して作業をする場合には、保護手袋を使用して下さい。 |
| 眼の保護具 | : プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンターを利用して作業をする場合には、保護眼鏡を着用して下さい。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。ただし、プリンターを利用して作業をする場合には、保護手袋を使用して下さい。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|---------|-------------------------|
| 物理的状态 | : 液体 |
| 色 | : 赤色 |
| 臭い | : なし |
| pH | : 8.0~10.0 (20) |
| 沸点 | : 100 以上 |
| 融点 | : 0 未満 |
| 引火点 | : 検出されない (closed cup) |
| 爆発性 | : なし |
| 酸化性 | : なし |
| 比重 | : 1.00~1.10 (20) |
| 水への溶解度 | : |
| 脂肪への溶解度 | : 有効データなし |
| 粘度 | : 3.5~4.5mPa・s (20) |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------|
| 安定性 | : 安定 |
| 避けるべき条件 | : 有効データなし |
| 避けるべき物質 | : 酸化剤、爆発物 |
| 危険有害な分解生成物 | : 有効データなし |

11. 有害性情報

* 類似組成の試験結果による

| | |
|----------|------------------------------|
| 曝露経路 | : 眼、皮膚、吸入、摂取 |
| 急性の健康有害性 | |
| 眼 | : インクが眼に入ると、軽度の刺激があるかもしれません。 |

化学物質等安全データシート (MSDS)

| | |
|----------|---|
| 皮膚 | : インクが皮膚につくと、炎症を起こすかもしれません。 |
| 吸入 | : 意図的にインク蒸気を吸入すると、呼吸器を刺激するかもしれません。 |
| 摂取 | : 意図的または誤って、インクを飲み込むと、気分が悪くなるかもしれません。 |
| 慢性の健康有害性 | : 有効な情報なし |
| 変異原性 | : なし(エームズ試験による)* |
| 発がん性 | : 有効な情報なし |
| 毒性データ | : 経口 LD ₅₀ >2000mg/kg (ラット)* : 経皮 LD ₅₀ >2000mg/kg (ラット)* : 吸入 LC ₅₀ データなし |
| 刺激性 | : 皮膚：なし(ウサギ)* : 眼：なし(ウサギ)* |
| 皮膚感作性 | : なし(モルモット)* |

12. 環境影響情報

| | |
|-----------|----------------------------|
| 生態毒性 | : 環境への影響について、有効なデータはありません。 |
| 移動性 | : 環境への影響について、有効なデータはありません。 |
| 難分解性及び分解性 | : 環境への影響について、有効なデータはありません。 |
| 生物濃縮の可能性 | : 環境への影響について、有効なデータはありません。 |
| その他の有毒影響 | : 環境への影響について、有効なデータはありません。 |

13. 廃棄上の注意

廃棄される場合には、関係する法令、条例に従って下さい。

14. 輸送上の注意

危険有害な貨物には該当しない。

15. 規制情報

| | |
|----------------------|-----------|
| 化学物質管理促進法 (PRTR法) | : 該当しません。 |
| 労働安全衛生法(第57条の2) | : 該当しません。 |
| 消防法 | : 該当しません。 |

